

全国知事会及び全国市長会 並びに 日本放送協会及び民放各社 御中

感染拡大防止のために「買い物はできるだけ一人で」という発信をする際のお願い

子どもの事故予防地方議員連盟 会長 佐藤篤（東京都墨田区議会議員）

日頃より、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する様々な対策に取り組んで下さり、誠にありがとうございます。私ども子どもの事故予防地方議員連盟は、予防できる重大事故から子どもたちを守るために活動している、超党派・全国の地方議員で構成する団体です。

さて、現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のために買い物は「できるだけ一人で」という対応を求める声が全国で広がっており、皆様におかれましても、感染拡大防止のためにそのような発信をされていることと存じます。

そのような中、まだ一人では留守番をさせられないような年齢のお子様をお持ちの方、特にひとり親家庭や、病気により育児が困難な家庭は、事情により子どもを連れて買い物に行かなければならないという実情もあります。しかし、子どもは家にいるべき、または車で待たせておくべきとの意見が報道され、こうした家庭は、このような意見の中に委縮して悲鳴を上げています。

感染を恐れる気持ちは大変理解できるものでありますが、幼い子どもを自宅にひとりでいさせたり、車に待たせたりすることは、子どもたちの命を奪いかねない重大な事故に繋がる行為です。

つきましては、「買い物はできるだけ一人で」と発信する際には下記の点についてご留意いただいた上での発信を検討していただけるよう、お願い申し上げます。

1. 小さな子どもを自宅や車で待たせるといった行為は大変危険であることから、視聴者が「買い物に子どもを連れていくことはすべて悪いこと」ととらえてしまうような表現や発言の無いよう、ご検討ください。
2. 視聴者に対し、「買い物はできるだけ一人で」という呼びかけをする際には、「子どもを一人にすることが危険な場合を除いて、買い物はできるだけ一人にしましょう」といった表現をするようご検討をお願い致します。

以上